

助成金 中央労働金庫

応援します!個性が輝く"ひと・まち・暮らし"づくり
中央ろうきん助成プログラム

対象分野

1.ひとづくり

未来をになう子どもや若者たちが、自立した個人として個性豊かに成長するために地域で行う活動等

2.まちづくり

生活の場としての居住地や商店街等を魅力的な空間とし、自然や歴史を生かした住みよい地域環境をつくる活動等

3.くらしづくり

地域に生きる人が、様々な障害や困難を乗り越えて地域社会に積極的に係わり、安心して自立した生活を実現するための活動等

重視する活動

働く人が、自らの経験を活かして参加する活動

自らの地域をよりよくするために、さまざまな人が自発的に参加する活動

地域のさまざまな団体が連携し、参加する活動

応募期間

平成28年1月4日～14日 必着

対象期間

平成28年6月1日～平成29年5月31日に行う活動

対象団体

茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨を主たる活動の場としているボランティアグループや市民団体(NPO法人等)

上記エリア内で、広域的に活動を行っている団体も対象とします。

助成内容

総額おおむね2,000万円

1.スタート助成

1 団体あたり上限 30 万円

新たな活動を開始するための助成で、団体の活動実績を問いません。活動の定着まで最長 3 年にわたって継続して助成を受けることができます。ただし、年ごとに応募し、選考

を受けていただきます。

活動に必要な直接経費の他、助成額の 30%まではスタッフ等の人件費も含めることができます。

2.ステップアップ助成

1 団体あたり上限 100 万円

スタート助成で3年、又は2年間助成を受けて活動した団体が、さらに展開・定着させるための助成です。人件費や事務局諸経費等についての上限は特に定めません。

選考方法

下記選考基準に基づいて選考委員会にて行います。

地域貢献性 住みよい地域を実現するもの

参加性 重視する活動参照

独創性 新しい試みに挑戦するもの

実現性 実現の可能性が高い計画の意図や内容がもの

成長性 活動を通して人も組織も育つもの

発展性 助成後も活動の発展、波及効果が期待されるもの

募集要項・用紙のダウンロードアドレス

http://chuo.rokin.com/about/csr/assistance/assistant_program/guideline/

応募方法

応募書類(所定の書式による)のみ、折りたたまずに、郵便にてお送りください(持ち込み不可)。

なお、選考過程で、必要に応じて聞き取り調査の実施や団体の定款・事業報告書等の提出をお願いすることがあります。

※応募書類は返却しません。送付前に必ずコピーしてください。

※本プログラムで取得する個人情報につきましては、選考及び助成金セミナー開催の告知に必要な範囲で利用し、当基金が責任をもって厳格に管理を行い、担当事務局(中央ろうきん社会貢献基金、中央労働金庫、市民社会創造ファンド)、及び選考委員・予備審査担当者以外の第三者に提供することはありません。

申し込み

中央ろうきん社会貢献基金(中央労働金庫総合企画部内)

担当 笹沼 高瀬

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-5

フリーダイヤル 0120-86-6956(平日9時～18時)

ボランティアみさと配布先 三郷市ボランティアセンター、公共施設以外でも配布しています!

【三郷駅周辺】

みさと書房(早稲田2-2-6)/ 亀有信用金庫三郷駅前支店(三郷2-20-1)
カーブスワオシティ三郷(三郷1-3-1)ワオシティ三郷2階
川の郷福祉会(早稲田1-11-13)/ 早稲田児童センター(早稲田3-18-14)
地域活動支援センターパティオ(早稲田3-26-3)ふれあい早稲田3階
ワーカーズ・コレクティブ青いそら(早稲田5-4-1文化会館1階)

【幸房・谷中・谷口周辺】

特別養護老人ホーム小鳩園(中央4-8-4)/ ドコモショップ三郷支店(幸房131-1)
亀有信用金庫早稲田支店(谷口631-3)/ 三郷郵便局(谷中14-9)

【新和・栄周辺】

ひまわりの家(新和4-562-3)/ 工房風のうた(新和4-601)
埼玉みさと総合リハビリテーション病院(新和5-207)

【新三郷駅周辺】

介護老人保健施設三郷ケアセンター(南蓮沼260-2)
みどりの風(半田1212-2)

【天神周辺】

イトーヨーカドー三郷店(天神2-22)

【戸ヶ崎周辺】

地域包括支援センターみさと南(戸ヶ崎1-568-1)
南児童センター(戸ヶ崎2-654)
亀有信用金庫三郷支店(戸ヶ崎2-284)
亀有信用金庫三郷前谷支店(戸ヶ崎3-116-2)

【高州周辺】

亀有信用金庫高州支店(高州1-291-1)

初めての!

【案内】気持ちや時間のゆとりを活かす。ボランティア説明会1月31日参加者募集

【助成】中央ろうきん助成金のご案内1月14日締め切 [ご自由にお持ちください](#) ☆毎月25日発行☆

ボランティア・市民活動情報

**ボランティア
みさと**

平成28年(2016年)

1月号 No.165

バックナンバーPDFは
コチラから▶

ボランティアセンター
ホームページQRコード



つながる、広げる。寄りそう、支える。 ボラみさ



主な記事

1 ページ 【案内】気持ちや時間のゆとりを活かす。ボランティア説明会

2,3 ページ 【特集】すぐ役に立つ!人集めと地域づくりに効く講座レポート

4 ページ 【助成】中央ろうきん"ひと・まち・暮らし"づくり(1月14日締め切り)



企画と広報、仲間づくりを応援する講座

ボランティアグループや町会等で活動中の方が参加しました。

人が集まる企画と魅力が伝わるチラシの作り方講座の内容を2、3ページでご紹介します。



人が集まる企画と魅力が伝わるチラシの作り方



暮らしと地域を豊かにするボランティア活動



未経験者でも参加できる活動を中心にのご案内します

活動前に知っておいてほしいことや市内活動先、ボランティアグループをご紹介いたします。ぜひご参加ください(無料)。

日時 平成28年1月31日
午後2時30分～3時40分
場所 文化会館視聴覚室
(早稲田5-4-1)

募集 15人

申し込み 1月28日 までに
電話、又はFAXで 氏名、住所、電話番号、所属、どこでこの説明会を知ったかをご連絡ください。

初めてのボランティア説明会
1/31 ボランティア活動に興味のある方と、受け入れを希望する施設、団体を募集

webでも情報発信中
三郷市社協ホームページ
<http://www.misato-syakyo.or.jp/>
FB、ツイッターもフォローしてねっ!
ボラ太郎©MVC

公式facebookページ
三郷市社会福祉協議会
<https://www.facebook.com/misatosyakyo>

公式Twitter
@misatosyakyo



三郷市ボランティアセンター

TEL 048-953-4191 FAX 048-953-4192

〒341-0041

埼玉県三郷市花和田638-1

三郷市健康福祉会館5階(社会福祉協議会内)

web <http://www.misato-syakyo.or.jp/vc/>

mail mvc@misato-syakyo.or.jp

開所日時 月～金 8:30～17:15(祝日、年末年始除く)

【特集】すぐ役に立つ!人集めと地域づくりに効く講座レポート

講師 NPO法人男女共同参画おた理事長 坂田 静香 氏
なんちゃってりじちよーブログ <http://escenaota.blog81.fc2.com/>

ボランティア活動や町会・自治会活動を応援する講座を12月に開催しました。企画と広報に関する講義が参考になったと好評でしたので、一部ご紹介します。様々な活動に共通する内容ですので、今後の活動の参考にしてください。

まとめ イベント等で人が集まらないのは企画力、広報力のいずれか、又は両方の不足が原因対象をできるだけ絞る。同じ30代でも既婚で育児中の方と独身の方では企画が変わってくる対象者の関心事を企画に据える。対象者が購読層の雑誌見出しをチェックしてトレンドを把握参加のメリットがイメージできる(=ゴールが見える)タイトルを付ける。企画のウリ明確に

①なぜ、講座やイベントを開催するのか

イベント開催は組織の使命を伝える手段。行列までは不要でも定員を満たす参加者を確保する取り組みは必要。

②人が集まらない言い訳ランキング

- 1位 人が集まらないからこそ、やる意義がある
- 2位 市民の意識(民度)が低い
- 3位 天気のせいにする(天気が悪かった or 良すぎた)

③失敗からつかった企画のポイント

性別や年齢を問わずあらゆる人に来てほしいと総花的な企画を土曜日の午後開催したところ、定員割れ。

この経験から、

(1)対象を徹底的に絞る

例退職し子育て中の30~40代のママ、60代以上の退職した男性等

(2)対象の関心事や抱えている課題をピックアップし、企画のテーマに据える

(3)申込者目線で、参加のメリット(仲間づくり、スキルアップ、リラックス等)が明快な企画に練り上げる

(4)書籍コーナーの雑誌見出しをチェックし、新規企画の参考にする

アンテナを立て旬の話題を取り入れる。

(5)企画を検討している講師の講演会が開か

れるときは足を運び、どんな内容か自分で確かめる(映画上映会も同様)。

担当者がより深く内容を理解することが企画の完成度を高めることにつながる。

④企画と広報はどちらも大切だが、より重要なのは企画。企画がまずいと広報して集まらない。

④ターゲット別テクニック

(1)働いている人

水曜の夜 ノー残業デーの会社は早帰り
日曜の午前中 午後から家族とお出かけできる(土曜は。金曜遅くまで働いていたら、ゆっくりしたい...)

(2)乳幼児子育て中の人

火、木、金曜の午前中が良い。午後は学校の下校時刻が気になる人に敬遠される。
夏休み明けの保育付講座は、我が子の相手に疲れきったママに人気が高い。
月曜 週末できなかった家事で忙しい。
水曜 幼稚園の子は早帰り。

(3)中高年の専業主婦

午前中に家事を済ませたい人が多く、午後が狙いめ。

(4)70代以上

教養という言葉に魅かれる。縦書チラシも好まれる。

- (5)受講申し込みが多い募集時期
4、5月は講座数が少なく選ばれやすい。
- (6)あらゆる世代で関心が高い健康とお金
ただし、ターゲットを明確にし、テーマを絞らなければ集客は難しい。

⑤チラシとポスターを使い分ける

ポスターは企画の参加に必要な情報が入りきらない。

⑥手にとってもらえるチラシのポイント

(1)チラシの仕様と大事なタイトル

施設のチラシラックに合わせA4タテ向きに作る。手にとってもらえる情報を上3分の1に集約すること。ラックに入ると下3分の2は見えない。また、DMに封入する際も上3分の1が勝負。人は瞬時に取捨選択するため、ここで心に響かなければ手にとってもらえない。

講座やイベントのタイトルやキャッチコピーは、企画に参加や協力した際のゴール(や、メリット)をイメージしやすいものを用意する。これを、チラシで一番最初に目が行く左上(縦書きの場合は右上)にレイアウトする。

(2)手にとってもらえるチラシのポイント

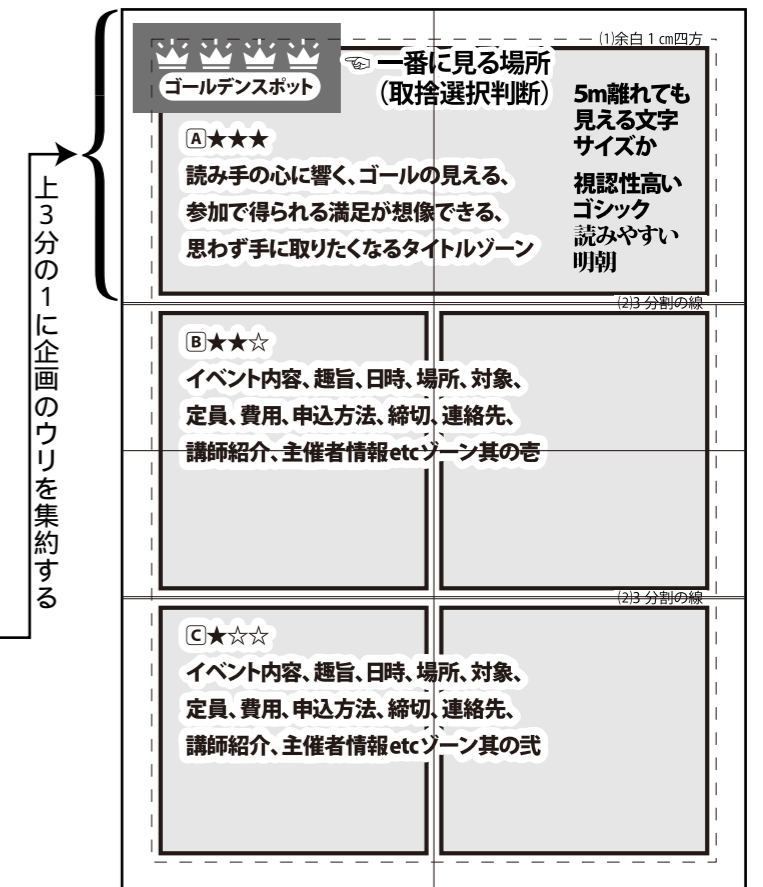
ワードアートにありがちな影付、立体文字は使わない。

PC技術を磨く(ワードの簡単なテクでチラシは作れる!)

複数のイラストを使う場合は同じ作家のもので統一する。

(3)チラシ表面の記載事項

キャッチコピー、内容、日時、会場、定員、受付方法、申込締切、選考方法、費用、問い合わせ先などの情報を。企画に合ったイラストも◎。



▲ターゲットと異なる方に参加の決定権がある場合は、その方が手にとりたくなるチラシに仕上げる。
◎企画がパパと幼児向け、又は小学生向けであっても、決定権があるのはママのことが多い。
▶ママが参加させたい魅力(=ウリ)を伝える紙面構成

(4)チラシ裏面の記載事項

日程、申込用紙、周辺図、交通手段、講師紹介、過去参加者の感想、主催者情報(名称、住所、電話、FAX、e-mail、営業日時、組織概要等)

⑦行列のできる方程式

企画(ターゲットの関心が高い内容+参加しやすい日程)×効果的な宣伝×スタッフの熱意
以上

ボランティアセンターでは、活動希望者及びボランティア受入希望団体や施設等の相談にのるとともに、機関紙やインターネットでの情報発信、ボランティア活動保険加入促進、講座の開催、印刷機の有料貸し出し等を行っていますのでご利用ください。

問い合わせ 048-953-4191